



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社ホクリヨウ

上場取引所 東

コード番号 1384 URL <https://www.hokuryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米山 大介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画部長 (氏名) 松岡 昌哉

TEL 011-812-1131

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	9,753	3.5	71	7.9	129	3.0	11	90.8
2020年3月期第3四半期	10,103	3.0	78	79.9	126	71.6	129	60.3

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 56百万円 (60.6%) 2020年3月期第3四半期 143百万円 (52.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	1.41	
2020年3月期第3四半期	15.29	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,361	8,900	62.0
2020年3月期	14,676	8,928	60.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 8,900百万円 2020年3月期 8,928百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		10.00	10.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,930	3.6	25	82.0	94	52.3	31	114.2	3.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	8,459,000 株	2020年3月期	8,459,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	48 株	2020年3月期	48 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	8,458,952 株	2020年3月期3Q	8,458,988 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染症の第3波襲来により大幅な景気後退局面が継続、首都圏など大都市圏での患者の急増によりこれらの地域では医療崩壊の危機に直面するなど深刻度を増しております。このため輸送業、観光業、飲食業を中心とした厳しい経済環境は継続し、OECDは日本の2020年度経済成長率をマイナス5.3%と予想しております。

鶏卵業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、鶏卵需要全体の半分を占める業務用、加工用需要が大幅に減少した結果、第3四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年12月31日）における鶏卵相場の北海道Mサイズ平均は1キロ165円20銭（前年同四半期比13円84銭安）、東京Mサイズ平均は1キロ165円70銭（同15円21銭安）となりました。

一方、鶏卵コストの半分を占める配合飼料価格は主に主原料たるトウモロコシ、大豆粕相場の高騰により昨年10月以降トン1,000円を超える値上げとなりました。

上記のような向かい風の事業環境において当社は家庭用鶏卵、付加価値卵の販売に注力した結果、当該累計期間による鶏卵販売数量は前年同四半期比0.6%と増加、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は9,753,069千円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は71,906千円（同7.9%減）、経常利益は129,765千円（同3.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,902千円（同90.8%減）となりました。

なお、昨年11月に、わが国では2年10か月ぶりとなる養鶏場における鳥インフルエンザの感染が確認され、その後12月末までに感染は関東地区まで拡大、これまでに800万羽を超える採卵鶏が淘汰されております。当社グループはこれまで鳥インフルエンザを大きな事業リスクと認識し、防疫体制を強化しておりますが、今後の経緯によっては当社グループの経営成績及び財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べて314,403千円減少し14,361,706千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べて359,711千円減少し3,331,975千円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が377,751千円、前払費用及び未収消費税を含むその他が225,457千円増加した一方で、現金及び預金が988,787千円減少したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて45,308千円増加し11,029,730千円となりました。これは、主として機械装置及び運搬具が86,132千円、建設仮勘定を含むその他が198,554千円減少した一方で、建物及び構築物が138,774千円、土地が121,129千円、投資有価証券が57,239千円増加したこと等によるものです。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べて286,566千円減少し5,460,931千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べて210,309千円増加し3,293,167千円となりました。これは、主として未払法人税等34,042千円、設備未払金を含むその他が32,057千円減少した一方で、短期借入金が300,000千円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて496,875千円減少し2,167,763千円となりました。これは、主として借入返済により長期借入金が508,118千円減少したこと等によるものです。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末に比べて27,837千円減少し8,900,775千円となりました。

これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益11,902千円を計上した一方で、配当金84,589千円を支払ったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、低迷する鶏卵相場及び高騰する飼料価格の影響から、2020年5月14日の「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を下方修正いたしました。詳細につきましては本日（2021年2月12日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

ただし、新規餌付け羽数は昨年9月以降減少傾向にあることに加え、昨今の鳥インフルエンザの各地での発生を受け、春以降の相場改善が見込まれます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,197,945	1,209,158
受取手形及び売掛金	1,222,743	1,600,494
商品及び製品	75,508	76,514
仕掛品	15,054	11,600
原材料及び貯蔵品	138,618	167,405
その他	43,286	268,744
貸倒引当金	△1,468	△1,941
流動資産合計	3,691,687	3,331,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,198,148	7,336,922
機械装置及び運搬具(純額)	1,500,966	1,414,833
土地	1,234,150	1,355,280
その他(純額)	300,434	101,879
有形固定資産合計	10,233,700	10,208,916
無形固定資産	40,220	33,632
投資その他の資産		
投資有価証券	432,698	489,937
その他	278,038	297,478
貸倒引当金	△234	△234
投資その他の資産合計	710,502	787,181
固定資産合計	10,984,422	11,029,730
資産合計	14,676,110	14,361,706
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	965,041	999,974
電子記録債務	227,466	233,846
短期借入金	300,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	721,320	714,348
未払法人税等	105,622	71,579
賞与引当金	108,500	50,568
その他	654,907	622,849
流動負債合計	3,082,858	3,293,167
固定負債		
長期借入金	2,351,143	1,843,025
退職給付に係る負債	124,588	131,447
役員退職慰労引当金	84,350	80,725
資産除去債務	75,081	75,512
その他	29,476	37,054
固定負債合計	2,664,639	2,167,763
負債合計	5,747,497	5,460,931

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,055,000	1,055,000
資本剰余金	754,215	754,215
利益剰余金	7,020,917	6,948,276
自己株式	△34	△34
株主資本合計	8,830,097	8,757,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,515	143,319
その他の包括利益累計額合計	98,515	143,319
純資産合計	8,928,612	8,900,775
負債純資産合計	14,676,110	14,361,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	10,103,137	9,753,069
売上原価	8,635,683	8,545,861
売上総利益	1,467,453	1,207,208
販売費及び一般管理費	1,389,411	1,135,301
営業利益	78,042	71,906
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	8,963	8,643
仕入割引	13,427	12,879
受取保険金	2,052	12,674
受取賃貸料	22,779	22,834
その他	14,235	14,136
営業外収益合計	61,467	71,178
営業外費用		
支払利息	6,254	5,993
賃貸費用	7,195	6,692
その他	15	633
営業外費用合計	13,464	13,319
経常利益	126,045	129,765
特別利益		
固定資産売却益	48	1,192
投資有価証券売却益	102	—
助成金収入	105,770	—
特別利益合計	105,921	1,192
特別損失		
固定資産除却損	33,842	712
投資有価証券売却損	5,577	—
減損損失	—	4,296
特別損失合計	39,419	5,009
税金等調整前四半期純利益	192,546	125,948
法人税、住民税及び事業税	63,227	99,581
法人税等調整額	—	14,465
法人税等合計	63,227	114,046
四半期純利益	129,319	11,902
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,319	11,902

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	129,319	11,902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,634	44,804
その他の包括利益合計	14,634	44,804
四半期包括利益	143,953	56,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	143,953	56,706

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、「鶏卵事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。